



会長 岩 淵 正 彦
幹事 高 橋 利 光
会報 江 川 元 徳 清 水 健
 猪 股 育 夫 村 上 武 彦
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2510回例会 2015. 7. 23 No. 4

本日の出席率

・本日の出席率 65.54%

ニコニコボックス

- ・岩淵正彦会長 千葉正宏会員のスピーチ歓迎します。
- ・千葉正宏会員 本日のスピーチ、お聞き苦しいかと思いますが、よろしくをお願いします。
- ・鈴木彦太会員 千葉正宏会員のナイススピーチを楽しみにご期待致します。
- ・布施孝之会員 千葉正宏会員のスピーチを楽しみに。
- ・佐藤幸一会員 千葉正宏会員のスピーチにご期待致します。
- ・菅野幸一郎会員 千葉正宏会員のスピーチにご期待致します。
- ・佐藤静市会員 千葉正宏会員のスピーチ、楽しみにしております。
- ・菅原文之会員 千葉正宏会員のスピーチを歓迎して。酷暑お見舞、体調維持に気をつけましょう。
- ・猪股育夫会員 印刷組合の用事のため7月に入ったとたんに休みが多くなり、岩淵正彦会長すみません。千葉正宏会員のスピーチに期待して。
- ・富士原裕子会員 今年度最初のスピーチご苦労様です。楽しいお話ご期待致します。
- ・高橋義文会員 本日、千葉正宏会員のスピーチを楽しみに期待しております。
- ・及川富男会員 千葉正宏会員のスピーチに期待しています。
- ・高橋利光幹事以下、千葉正宏会員のスピーチに期待。
 村上武彦会員 佐々木崇会員 氏家良典会員
 山田直志会員 佐竹孝行会員 遠藤光則会員
 佐々木源悦会員 熊谷敏明会員 小泉洋会員
 菅原慶一会員 武川毅会員 小野寺伸浩会員
 佐藤早智子会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 岩淵正彦会長

30℃を越す暑い日が続いておりますが、体調を崩した方はありませんか？どうぞお体を気づかっていたわって下さい。室内に居ても熱中症にかかるそうですので、気をつけて水分を十分にとるようにしていただきたいと思ひます。

先週は、浅野良弘ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問例会でした。お仕事をぎりぎりまでされ例会に間に合うように来ていただきました。何を話していいかわからないと言いながら、とつとつとして話す内容が身近なことで、面白おかしく楽しいお話でした。佐沼クラブの佐藤敬喜会員と高校で同級生ということでした。卒業して大分経ってから知ったということでした。またお話にもありましたが、浅野良弘ガバナー補佐は同級生の方と同じで洋酒が大好きとのことでした。来週の夜間例会にお誘いしましたら、予定を見て来られる時は来たいとおっしゃっていましたので楽しみにしております。

日本のロータリーの誕生は、皆様は既にご存知と思いますが、情報マニュアルから抜萃しましたので少しお話したいと思います。

三井銀行の重役であった米山梅吉さんが1918年1月財政調査団の一員として渡米し、ダラスクラブ会員の福島喜三次さんと会い初めてロータリーの話聞き感動し、帰国後2年余りロータリー精神と組織の研究に努めたとあります。無地区時代1920年1月福島喜三次さんは、ダラスクラブから結成の要請をうけ、シカゴ本部からも依頼され帰国、在日米人ウィリアム・ジョンストンさんの応援を得て9月1日設立準備会を開き、創立総会は10月20日、創立時会員28名で、会長米山梅吉さん、幹事福島喜三次さん、翌1921年4月1日、登録番号855で加盟が承認されたとあります。

それから、第2次世界大戦の時1940年9月4日RIを脱退しております。又、戦後1949年3月～5月にRI復帰しております。以後、戦後70年ですが世界第2位のロータリー国となっております。

幹事報告 高橋利光幹事

- ・石巻RCより 創立60周年のDVDが届く。
- ・花巻RCより 創立60周年記念誌「60年の輪」届く。
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く。
- ・米山記念奨学会より 上期普通寄付金のお願い。
- ・日本事務局より 7月クラブ請求書について

各委員会報告

- ・環境保全委員会 (山田直志委員長)
「縄文の森づくり」プロジェクト開催のお知らせ
日 時 8月2日(日) 13:00~15:30
場 所 北方公民館
- ・ロータリー情報委員会 (八谷郁夫委員長)
第2分区の水沢いさわRCが退会しました。第2520地区は79クラブとなります。
- ・50周年関係 (及川富男会計補佐)
大変遅くなりましたが、創立50周年記念式典の収支計算書を配布致しました。
(内容について説明がありましたが、割愛させていただきます。決算書をご覧になって下さい。)
- ・50周年関係 (佐藤幸一実行委員長)
ただいま会計報告をしていただきました。皆様のご協力があったからこそ黒字の決算になりました。皆様のご協力、それから各担当の委員の方々にもとことん出費削減をしていただいたお陰での結果です。皆様のご協力に対し改めてお礼と感謝を申し上げます。ありがとうございました。

今週のスピーチ

「仕事の次に長くやっているPTAについて」

千葉正宏会員

今日のスピーチ内容は、自己紹介を兼ねた「仕事の次に長くやっているPTAについて」お話させていただきたいと思ひます。

私は石越中学校を卒業し、農家の長男でしたので、今は迫桜高校となった栗原農業高等学校農業科に入学しました。大変ヤンチャな学校でしたので、入学式以降は恐怖におびえて高校生活を送りました。

入学式後の対面式で、一人ひとりステージに上がって自己紹介をしなければなりません。「おまえどこの学校だ？」と聞かれ「石越中学校です」と答えたら「バカヤロー栗農だべ」と返されました。

1年生ですので、パシリにはかなり使われ、校門前のタバコ屋さんの常連でした。

そんな状況でしたので、部活動はどうしようかと思ひましたが、私には似合いそうもない軟式テニス部に入りました。女子テニス部の部長がいとこでしたので身の安全を考え迷わず入部しました。各種大会では、スコートのヒラヒラを追いかけながら3年間を過ごさせていただきました。

授業では、佐藤敬喜会員のお父様の授業、農業簿記

を受けさせていただきました。かなり厳しい先生でした。今は経営者となったので簿記を学んでいて大変助かったと非常に感謝しております。卒業後のことも考え授業で「農業施設」という科目があり、測定の初歩を学びました。たまたま「宮城県高校測量大会」が行われ、間違っ2位に入賞してしまいました。その時に「俺にもそんな才能があったんだ」と勘違いして「東北測量専門学校」に入学しました。

卒業後、測量会社に入社し、結婚して、コウノトリが三年に一度やって参りました。最初は女の子が生まれ「ただ可愛い」といった感じでしたが、三年後に長男が生まれ、生まれたばかりの男の子にライバル心を抱いたのか「この子が大人になってから、お父さんはどんなことをしてきたの？」と聞かれた時に「それほどのものでした。息子に負けてしまうのではないかと」との恐怖心がありました。

そんな折、仕事で佐竹孝行会員と知り合い「この方のような仕事をしたい」と思ったのが土地家屋調査士を目指したきっかけとなりました。その三年後に次男が誕生し、ますます後に引けない状況になってしまいました。仕事をしながらの勉強は大変で、勉強しているからと言って仕事に手を抜く訳にもいかず、何度も受験することになりましたが、根気よく受験したので試験の神様が根負けして、平成12年に合格することが出来ました。その後、試験合格と実務は違うので、佐竹孝行会員の事務所まで修行させていただき、何とか実務をこなせるようになり、佐竹孝行会員の膝元に事務所を開設させていただくことになった次第です。調査士試験合格の翌年の平成13年に登録しましたが、コウノトリが三年に一度やってきた影響で、娘の中学校入学と次男の小学校入学が同じ日にあり、小学校が午前中、中学校は午後からでした。

着慣れない着物を着た妻は午前中の次男の入学式でリタイアしてしまい、午後の娘の入学式は私一人で行くことになってしまい、これがPTAデビューのきっかけです。

クラスと学年の役員を決めなければならず「一年生の時にやっていたら、あとはしなくていいだろう」と軽く引き受けたら、男は俺だけで結局学年委員長を引き受けさせられました。翌年には会長が一つ上の先輩で中学高校と先輩だったため副会長を私の承認なしに指名されてしまいました。ヤクザの世界並みの「抜けれない地獄」にはまった瞬間でした。

石越中学校のPTA会長、県PTA連合会の副会長、登米市PTA連合会の会長、佐高のPTA会長、東京理科大学の本部副会長と3人の子供の関係する学校の役員を続けて参りました。

息子が理科大の大学院に入ることになり、役員任期も延長されてしまいました。今期で三期を全うして、来年はいよいよ卒業ですので、PTAと呼ばれるものから完全に引退することになります。

来月5月の総会までの任期ですので、その後はロータリーの出席率も上がりますので、皆様よろしく面倒を見て下さい。

— エピソードをまじえ楽しいスピーチでした。紙面の都合上、割愛させていただきます。